

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会報

鹿苑
ろくえん
ニュース

No. 298

2025年3月10日発行

発行所：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 発行人：小林 勝宏 編集人：角田 和至
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町2-9 フレガビル4階 TEL 0744-24-6270

巻頭言

風を読む

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 副会長 池口 俊孝



この時期、何かしら不安を感じてしまうのは私だけでしょうか。去年の元旦に能登半島地震、2016年4月に熊本地震、2011年3月に東日本大震災・福島原発事故、1995年1月に阪神・淡路大震災が起こるなど、年初から春先にかけて大きな災害が集中している印象を持っています。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

想像を超える規模で災害が発生し、甚大な被害をもたらしたため、私の中でも痛烈な記憶として残っており、毎年不安が拭えません。しかし、発生後には、同じ規模の自然災害が起きたとしても被害を最小限にするための検証や対策がとられ、被害の縮小につながっているのは素晴らしいことだと思います。

また、近年では異常気象といわれる線状降水帯による水害や、大寒波による雪害が発生しています。これに対してもさまざまな安全対策が講じられ、鉄道の計画運休や計画的な道路の通行止めなどが実施されるようになりました。最近では、今までにない凶悪な事件や事故が発生しており、再発防止対策として厳しいルールが新たに制定され、手間のかかる対応が求められることもあります。そのため、時には不便を感じこともあります。しかしながら、自身が遭遇してしまうかもしれない災害や事故、事件を未然に防ぐためには、こうした対応が必要であることを理解しなければなりません。

話は変わりますが、2月9日（日）にグランフロント大阪において、令和6年度近畿地域診療放射線技師会学術大会が開催され、近畿2府4県から約400名の会員が参集しました。その内容を少しご報告いたします。

まず、日本診療放射線技師会の上田会長による「人口減少時代の診療放射線技師の役割」と題した講演があり、近未来における患者数減少の課題と、それに対応する必要性について述べされました。また、人工知能（AI）に関する最新の知見や技術に関する府民公開講座や企業発表が行われ、会員の研究発表でもAIに関連した内容が多く見られました。

さらに、タスク・シフト・シェア（STAT画像報告）のシンポジウムでは、多くの施設へこの仕組みが浸透している現状が紹介され、今後もさらなる対応の必要性が強調されました。これらの内容は、私が技師になった30年弱前には想像もしなかったことばかりでしたが、先を見据えて学び、対応していくことの重要性を改めて実感しました。



また、一般研究演題では、まだ臨床経験のない学生の方々が、検査時の行動や対応方法、災害対策などを題材に研究発表を行いました。彼らは実際に経験のない状況を想像し、考え、それを研究へつなげていたのだと思います。その内容を一生懸命発表する姿を見て、並々ならぬ努力を感じ、感銘を受けました。

私がこれらのことからお伝えしたいのは、過去の経験を活かしつつ、今の時代の流れを感じ、その先を想像し、先んじて準備していくことの大切さです。いわば、“風を読む”ということです。我々を取り巻く環境は常に激しく変化しています。明るい未来を見据えて前に進むためには、時勢をよく読み、先を想像し、準備を進める努力が不可欠ではないでしょうか。ときには不便や苦労を受け入れなければならないこともありますかもしれません。しかし、皆様の研鑽や努力の先には、必ず明るい未来があり、よい風が吹くことを信じています。

会員の皆様の研鑽や努力の際に、奈良県診療放射線技師会が少しでもお役に立てるよう、体制を整備し、進めてまいりたいと考えています。これからも皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げるとともに、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒





会 告

2025年3月1日

公益社団法人奈良県診療放射線技師会

会長 小林 勝宏

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会**第12回（通期第73回）通常総会開催について**

本会、定款第4章、第19条の規定に基づき、第12回（通期第73回）通常総会を下記の日時で開催を予定しております。

記

日 時：2025年5月31日（土）午後2時00分より

場 所：奈良県社会福祉総合センター 5階 大会議室

近鉄橿原線「畝傍御陵前」駅下車東へ徒歩1分
橿原市大久保町 320 番地 11 ☎ 0744-29-0111

議 事：詳細が決定次第改めて連絡させていただきます。

以上

特別講演会 午後3時30分より

「診療放射線技師に必要な政治力」（仮題）

日本診療放射線技師連盟 副理事長 中上 康次 先生



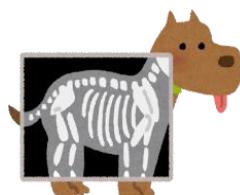
立位撮影についての アンケート調査のお願い

大阪滋慶学園滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科客員教授の安藤英次先生より、アンケートのお願いです。

現在、立位撮影についての現状把握のため、全国規模でアンケート調査を実施しておられます。奈良県内においても、立位撮影について診療放射線技師の思いや臨床現場の現状をお聞かせ下さい。

個人の特定はできないような内容になっておりますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

<https://customform.jp/manage/form/198846>



アンケートはこちから



【問合せ先】

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会
会長 小林 勝宏
社会医療法人田北会 田北病院 放射線科
0743-54-0112
kobayashi@rokuen.jp

近畿地域診療放射線技師会野球大会 2024 参加記

天理よろづ相談所病院 放射線部 長谷川 双葉

令和6年12月15日、兵庫県にある浜甲子園運動公園野球場にて開催されました第71回近畿地域診療放射線技師会野球大会に参加させて頂きました。コロナ禍で長らく開催されておらず、昨年度は残念ながら雨天中止となり実に6年ぶりの開催となりました。当日は12月という異例な時期にもかかわらず、素晴らしい晴天に恵まれ絶好の野球日和になりました。今年からチームに加入させて頂いた私は初めての技師会野球大会で、緊張と期待で胸がいっぱいでしたが、優しく頼りになる先輩方のおかげで、体力が尽きるまで全力で楽しくプレーすることができました。

近畿6チームのトーナメント戦で、初戦は和歌山県でした。皆さん6年ぶりの技師会チームでのプレーとは思えない軽快なプレーで、すごいなと驚いたと同時に私も負けてられないなと思い、試合に挑みました。最初は先制を許す展開になりましたが、私のチーム初ヒットを機に、徐々に流れを引き寄せ、ホームランなど打線がつながり最終同点にまで追いつきました。最後は野球の神様に恵まれ勝利をおさめ、2回戦に進みました。2回戦は兵庫県で、はじめは投手戦になり攻防していましたが、相手の打線が一枚上手であり、打線も相手の投手を打ち崩すことができず、敗北しました。3位決定戦の京都府との試合では、なかなか足が動かなくなってきた中、ホームランが連発するなどチーム一丸となって戦いましたが、惜しくも負けてしまい4位という結果となりました。

日頃、勉強会などで顔を合わせる方々とチームを組ませていただき、奈良県代表として野球をすることができ、すごく楽しく充実した1日を過ごすことができたとともに、貴重な経験をさせて頂けたこと本当に嬉しく思います。この交流を今後にも活かしていきたと思います。

最後になりましたが、今回の技師会野球大会の準備、運営をして頂きました奈良県診療放射線技師会の皆様、並びにご協力いただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。





令和6年度 北・西地区懇話会

～骨密度測定検査について～ 参加記

公益財団法人 天理よろづ相談所病院 塙岡 大輝

2025年2月7日に市立奈良病院にて、奈良県診療放射線技師会主催の北・西地区懇話会～骨密度測定検査について～に参加させて頂きました。前半はホロジックジャパン株式会社の山本さんから骨密度測定装置についてお話を頂きました。骨密度測定の基礎から骨粗鬆症の説明まで幅広くたくさんのこと教えて頂きました。その中で、骨密度検査では腰椎よりも大腿骨頸部の検査の方がとても重要であることも知りました。ポジショニングについても、思った以上にシビアであり、着目する点も多いことに驚きました。

後半は西の京病院の待鳥さんから施設での決まり事や、検査方法、気を付けていることなど、臨床的なことを教えて頂きました。骨密度測定装置のメーカーが同じということもあり、自施設と比較しやすく、とても参考になりました。腰椎や大腿骨頸部にステムが入っている方の対象外の塗り方に違いがあり、腰椎・大腿骨頸部の検査をするときに足を伸ばして内旋し、腰椎と大腿骨頸部を一度のポジショニングだけで全て検査されていること知り、驚きました。自施設では腰椎と大腿骨頸部はそれぞれをポジショニングしており、かなり検査時間がかかっていましたが、自施設でも一気に検査することが可能であれば、検査時間を減らせる上に、技師の負担も減るのでとても良いなと感じました。

懇話会を通して、色々な病院の方々のお話を聞かせて頂くことができ、とてもいい経験になりました。初めて懇話会に参加したので、緊張していましたが、とても雰囲気がよく話しやすい環境であったため、参加してよかったです。またこのような機会がありましたら積極的に参加していきたいです。



安全委員会だより vol.14

インシデント報告はどうあるべきか？

安全管理委員会 西久保直嗣

会員の皆様の職場では、インシデント報告はされていますでしょうか？インシデントとして報告される事例はどの様なものでしょうか？

今回は、インシデント報告について考えてみようと思います。

まず、安全安心な医療を提供するうえで、医療従事者が常に意識しておかなくてはならないことが安全の確保になるかと思います。1999年に米国の Institute of Medicine (IOM) から、医療の質と安全性に関する「To err is human」が報告されており、【人は誰でも間違えることを前提に、事故が発生した際は先人を追及するのではなく、問題の原因を究明し、事故の再発防止策を講じることの重要性】が提唱されています。

厚生労働省より出されている『インシデント・医療事故の定義について（平成19年11月改訂）』では、インシデントは報告のあったすべての事象をインシデントと定義されています。インシデントレポートで報告すべき範囲は下表の様になります。

対象	対象外
<p>① 患者様に障害が発生した事態(ただし、右欄に掲げる事項を除く)</p> <p>② 患者様に障害が発生する可能性があった事態</p> <p>③ 患者様やご家族からの苦情(医療行為に関わるもの)</p> <p>※上記①、②に含まれるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> • 医療用具(医療材料や医療機器)の不具合 • 転倒、転落 • 自殺、自殺企図 • 無断離院 • 予期しない合併症 • 発見、対処(処置)の遅れ • 事故管理薬の服薬ミス • 患者様の針刺し など 	<p>① 院内感染</p> <p>② 食中毒</p> <p>③ 職員の針刺し</p> <p>④ 暴行障害(事件)、窃盗盜難(事件)</p> <p>⑤ 患者様やご家族からの苦情(医療行為に関わらないもの)</p> <p>※上記については、別途報告システムが整備されている。</p>



人は誰でも間違えます！それは、新人・5年目・15年目・20年以上関係なくミスが起こるということです。ミスの原因は『体力的な疲労・精神的な疲労・寝不足や疲労の蓄積・加齢に伴う生理的要因・その時の情緒や緊張度に起因する心理的要因・似た事項の存在や選択肢が複数あると選択間違いが起こる認知的要因』が挙げられます。これら経験年数とインシデント報告事例に対する根本原因分析をされた原著が2024年12月20日発行の日本放射線技術学会雑誌に掲載されています。この論文で、インシデント報告として挙げられた239事例中193例で確認不足が発生因子であったと記載されています。寄与因子との分析結果については、焦り・思い込み・技術/知識/研修不足・逸脱行為…の順に多い結果となったと報告されています。これらは、経験年数に有意差はなく誰もが起こしてしまうことが示唆されています。

私の職場では、患者が転倒したや・機械が接触したなどの事例から患者の登録間違いや撮影条件の間違いなど大小関係なくインシデント報告が挙げられ、リスクマネージャーを中心とした再発防止策の検討会議がなされています。再発防止策を講じるためにもインシデント報告は重要な行為だと思います。しかし、インシデント報告をすると怒られる、個人のみを叱るなどネガティブなイメージが多いことも事実です。

インシデントが起こらない職場環境作りは最も重要であると思いますが、インシデント報告を出しやすい環境づくりの重要であるのではないかと思います。

どんな事例であってもインシデントとして報告することで対策や必要な研修を行い、安全安心な医療を患者様に提供できるよう考えていきましょう！

文章ばかりで読みづらかったとは思いますが、読んでいただいた皆様のインシデント報告に対する意識が前向きになれば幸いです。



ボウリング大会参加記

市立奈良病院 医療技術部 放射線室 深野 貴寛

私は2025年3月2日に開催されたボウリング大会に参加させていただきました。COVID-19の影響で数年ぶりの開催ということで、私自身も初参加でとても楽しみにしておりました。

今大会のルールは2ゲームの総合得点で順位を決め、順位に応じて景品を獲得できるというものでした。10分間の投球練習をしてから本番がスタートしました。大会は大いに盛り上がり、ストライクやスペアが出た時には「ナイス！」という掛け声やハイタッチをしている光景が会場のあちこちで見られ、どのレーンも白熱したゲームを和気あいあいと楽しんでいる様子でした。景品も豪華なものがたくさん用意されており、結果発表のときには緊張感漂う空気が流れていきました。私自身はボールがまっすぐ転がらず、ピンが1本しか倒れなったり、ガターになったりとスコアが伸びないまま2ゲームがあつという間に終わってしまいました。その結果ブービー賞をいただき、豪華な景品と引き換えに参加記を書くことになりました。残念な結果で悔しい気持ちはありましたが、普段交流の少ない他院の方々とコミュニケーションを取りながら楽しくプレイすることができ、とても充実した時間でした。次回参加する機会があればリベンジしたいと思います。

また大会後の懇親会にも参加させていただきました。美味しい料理とお酒を楽しみながら、情報交換や興味深い話をたくさん聞くことができました。今まであまり話したことがない人とも親睦を深めることができて、大変有意義な時間を過ごすことができました。

最後になりましたが、お忙しい中でボウリング大会を企画、運営をしていただいた役員の皆様ありがとうございました。





賀詞交換会に参加して

香芝旭ヶ丘病院 勝山 治光

2025年1月11日、当日の午後から県民公開講座が行われ、盛況に開催されたという話を耳にしながら、畠傍御陵前駅近くにある小料理「元気」にて開催された賀詞交換会に参加させていただきました。今年から新年情報交換会が「賀詞交換会」と名前を改めての開催となり、和やかな雰囲気の中で会がスタートしました。

まずは小林会長のご挨拶に続き、高嶋監事の乾杯の挨拶で幕を開け、その後は病院や年齢といった垣根を越えて、仕事の話や日常の検査に関する意見交換など、さまざまな会話が交わされました。私は、他施設での検査や取り組みを知ることも非常に重要だと感じています。このような意見交換の場が設けられるのは、奈良県放射線技師会が持つアットホームな雰囲気の強みだと改めて実感しました。その後は、賛助会員からの新年のご挨拶と自己紹介を含めたスピーチがありました。そのスピーチでは、技師会員と賛助会員との言葉の掛け合いがあり、まるで漫談を聞いているかのようでした。最後は、福利厚生委員より参加者の半数近くが当たるという豪華景品付きくじ引きがありました。

*余談ではありますが、私は二年連続で景品が当たっています。

最後になりましたが、賀詞交換会を運営された福利厚生委員の皆様、また当日行われた県民公開講座を運営された学術委員の皆様、この場を借りて心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

これからも、奈良県診療放射線技師会がさらに発展し、会員同士の交流が深まる場が増えることを心より願っております。



奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒





2024年度 第5回定例理事会議案書

日 時：2025年1月21日(火)

19時00分～20時30分

場 所：奈良県立医科大学 厳檜会館 特別会議室
〒634-8522 奈良県橿原市四条町840番地
電話：0744-22-3051（代）

出席理事：小林勝宏、池口俊孝、細川倫之、竹中智士、
山田卓実、玉井宏征、高田太輔、錦一聰、
古川卓也、待鳥尚子、角田和至、吉田真大、
森本 明、平田 薫

出席監事：高谷英明、高嶋敏光

欠席理事：西久保直嗣

会長挨拶：新年あけましておめでとうございます。旧年中は技師会の事業執行に多大なるご尽力をいただき誠にありがとうございました。昨年5月の通常総会で会長を拝命して以来、初めての年越しとなりましたが、これまでのところ予定された事業におきましては順調に遂行することが出来ております。これも皆様のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。今年度も残り僅かとなりましたが、控えている事業や来年度の総会準備などございますので、理事の皆様におかれましては引き続きご協力の程よろしくお願ひいたします。それでは本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

定数確認（第30条）

出席理事 14名、出席監事 2名、欠席理事 1名

定款30条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成人ならびに署名人の指名

議長（第31条）：小林勝宏会長

議事録作成人：竹中智士常務理事

議事録署名人（第32条）：高谷英明監事 高嶋敏光監事

I. 議案（報告事項）

1. 会長報告

(1) 奈良県関係

奈良県総務部法務文書課による定期立ち入り検査

日 時：2024年11月25日（月）10時～15時

場 所：奈良県診療放射線技師会事務所

参加者：小林、池口、山田、村野税理士

講評：①前回令和4年9月に実施した立入検査における改善指導事項については概ね

改善されている。今回の指摘事項としては、①社員総会の議事録に作成人の名前が記載されてない。②令和5年度の社員総会について法律上日時を定めなければならないところ、時間の定めが無いので、理事会決議で時間まで定めて決議を取ること。令和6年度については社員総会を定める決議自体が理事会議事録において報告のみで決議事項としての記載がない。③今年度の役員改選の変更届について、登記の完了後に県庁（公益information）への届出が必要。その他、総会の委任状については総会開催後3カ月間、常時閲覧可能な場所に備え置かなければならない。

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

① 次年度の事業計画案について

次年度の事業計画についてご確認いただき、次回理事会にて決議したいと思います。

② 第12回（通期第73回）通常総会の開催について

定款第4章、第19条の規定に基づき、第12回（通期第73回）通常総会を開催します。

開催日時：2025年5月31日（土）14時から

開催場所：奈良県社会福祉総合センター

大会議室（予定）

※使用4カ月前より予約開始

③ 第19回日本医療マネジメント学会 奈良支部学術集会について

日 時：2025年2月1日（土）受付8:30～

場 所：ホテル日航奈良

(3) 日本診療放射線技師会関係

① 業務委託契約について

日本診療放射線技師会の業務（会員の入退会や転入出、代議員選挙に関する事務手続き等の業務）を都道府県技師会に委託するというもので、2011年度より毎年度契約締結を行っています。

② 代議員について

公益社団法人日本診療放射線技師会の2025・2026年度代議員の選挙が実施されます。立候補受付期間は1/1～1/31（19:00）で、代議員定数（奈良県3）を超える立候補があった場合、選挙



となります。

③ 令和6年度近畿地域診療放射線技師会学術大会について

日 時：令和7年2月9日（日）

10:00～16:30（受付9:30～）

会 場：グランフロント大阪タワーC8階

CONFERENCE ROOMS

【質疑】

高嶋監事：総会日は5/31ですか。

小林会長：確認不足でまだ確定ではないです。確定次第ご連絡します。

【審議事項】なし

【他府県からの発刊物】

(公社) 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会誌

JART 2024.12Vol.71/No.867

JART 2025.12Vol.72/No.868

(公社) 福島県診療放射線技師会

福島放技ニュース 2024 VOL.203

(公社) 東京都診療放射線技師会

東京放射線 2024年12月号 Vol.71 No.833

東京放射線 2025年 1月号 Vol.72 No.834

(公社) 神奈川県放射線技師会

かながわ放射線だより「KART」

Vol.77 No.4 Nov.2024 313

(公社) 愛知県診療放射線技師会

会誌 Vol.36 No.2 (通巻 174 号) Dec.2024

(公社) 福岡県診療放射線技師会

会誌 第 357 号 Dec.20.2024

(一社) 新潟県診療放射線技師会

会報 第 101 号 2024.12.10

(公社) 富山県診療放射線技師会

会報 VOL.107 2025

(一社) 山梨県診療放射線技師会

山放技ニュース 2024.11

(公社) 静岡県放射線技師会

SHIZUOKA JOURNAL Vol.34 No.2 2024

<近畿地域診療放射線技師会関係>

【発刊物】

(公社) 京都府診療放射線技師会

京放技ニュース 12/2024 通算 775

京放技ニュース 1/2025 通算 776

(公社) 兵庫県放射線技師会

会誌 HART ② 2024.12.1 Vol.84-2

<医療関連団体関係>

【他団体からの発刊物】

奈良県社会福祉協議会

広報誌 奈良県福祉だより 2024 No.567

(一社) 奈良県医師会

奈良県医師新報 11 November 2024 vol.874

奈良県医師新報 12 December 2024 vol.875

(一社) 奈良県薬剤師会

会誌 寧楽 第 201 号 2024 年 10 月

千代田テクノル

FB News 2024 12 No.576

FB News 2025 1 No.577

(公社) 結核予防会

複十字 No.419 2024.11

2. 副会長の活動報告

(池口副会長)

奈良県法務文書課立入検査 技師会事務所

2024 年 11 月 25 日 (月)

診療放射線技師法改正に伴う告示研修 (実技研修)

奈良県立医科大学 2024 年 12 月 14 日 (土)

2024 年 12 月 15 日 (日)

第 4 回安全管理委員会 Web 開催

2024 年 12 月 17 日 (火)

賀詞交換会 小料理元気 2025 年 1 月 11 日 (土)

(細川副会長)

2024 年度第 5 回学術委員会 奈良県立医科大学

厳檻会館 特別会議室 2024 年 12 月 4 日 (水)

診療放射線技師法改正に伴う告示研修 (実技研修)

奈良県立医科大学 2024 年 12 月 14 日 (土)

近畿地域放射線技師会野球大会

浜甲子園運動公園 B、グランド

2024 年 12 月 15 日 (日)

第 4 回安全管理委員会 Web 開催

2024 年 12 月 17 日 (火)

第 5 回組織委員会 Web 開催

2024 年 12 月 18 日 (水)

2024 年度県民公開講座 檜原市商工経済会館

7 階大ホール 2025 年 1 月 11 日 (土)

賀詞交換会 小料理元気

2025 年 1 月 11 日 (土)



II. 常設委員会

1. 総務関連事項（竹中智士常務理事）

11月12日から1月17日まで

(1) 新入会員 4件

80968、81024、81072、81079

(2) 退会 2件

57348、78172

(3) 転入 0件

(4) 転出 0件

(5) 異動 5件

37965、73569、71157、65332、52214

(6) 新規施設登録 0件

(7) 施設情報変更 0件

(8) 賛助会員 0件

(9) 慶事・弔事 1件

・弔事 52527

(10) 会員数

(公社) 奈良県診療放射線技師会正会員 463名

奈良県のみ2名含む

(11月11日 第4回定期理事会報告時 461名)

備考：公益社団法人日本診療放射線技師会関連

奈良県会員 461名 仮会員0名 (1月17日現在)

(11) イベント・カウント申請、完了

① 申請

1月7日 2024年度県民公開講座 (1/11)

1月7日 北西地区懇話会 (2/7)

② 完了

11月24日 奈良県診療放射線技師会学術大会
2024 (11/17)

11月26日 奈良 CT カンファレンス 2024年
特別講演 (11/16)

12月5日 放射線フェスタⅡ 2024 (10/20)

12月5日 レントゲン週間イベント (11/10)

(12) その他 なし

【質疑】なし 【審議事項】なし

2. 財務関連事項（山田卓実財務委員長）

・中間報告 最終頁に掲載

【質疑】

小林会長：前回理事会でも言いましたが、公益目的事業の変更の検討についてはどうですか。

山田理事：公益目的事業2の研究調査及び指導、職業

倫理の高揚を支援の項目についてです。会員のために講師を呼ぶことも公益事業になります。公益目的事業の予算を減らすのではなく、配分を変えるということです。県民向けに使用していたもの、会員に向けて使用してもよいのではないかということです。皆様で検討したいと考えます。

高嶋監事：総会議案書に載せる公益目的事業の内容の書き方を変えていくということです。県民向けの事業のウェイトが大きくなっているので、しっかりと内容を練って、次回理事会で承認を得て、総会に持っていくことに成ると思います。これまでの内容をえていかなければなりません。

小林会長：技師会の収入は主に会費です。

山田理事：一般的の会員と賛助会員からの会費です。今年度は約410万円です。公益事業目的1で県民向けに55万円、公益事業目的2で会員向けに100万円計上しています。現状でも会員向けに使用していますが、10月の組織事業がかなりタイトスケジュールになっていますので1つ変えてよいのではないかと思います。

小林会長：事業計画で予め変更しなければなりません。

支出は公益目的事業1、2、3ですか。

山田理事：そうです。合計で250万円です。公益3で95万円です。

小林会長：他は、その他と法人会計ですか。

山田理事：法人会計は前年度決算の余りに該当します。150万円程度です。海外交流と近畿地域学術大会が始まるとそこにもかかります。

高嶋監事：收支予算書を作成するにあたり、予算配分を大体で出せますか。予算がないと事業計画もできないと思います。

山田理事：決算を終えないと分かりませんが、公益目的事業は250万円くらいが妥当と考えます。収入の半分以上を公益目的事業に使用していますし、来年変更する財産目録にある80万円を特別会計にすることと、250万円の内訳を変更することがよいと考えます。各委員長にどれくらいの予算が必要であるか



を再度調査して、調整したいと思います。全体の方向性を決めていければ、あとは個別に相談すればできます。県民に対する事業を1個減らすかどうかを検討できれば、学術関連はやればやるほどかかると思いますので。250万円くらいを目途に考えればいいと思います。図書は90万円前後かかります。160万円を公1、2で分ければよいです。

高嶋監事：公1に充てているものを公2に少し回していく。会費からなりたっているので、もう少し会員向けに使用してはどうかということです。

小林会長：公1、2の割合は我々で決めてよいということですね。次期事業計画を練りたいと思います。

【審議事項】なし

3. 学術関連事項（古川卓也学術委員長）

(1) 2024年度県民公開講座について

①開催報告

イベント開催報告書			公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	学術	イベント名	2024年度県民公開講座	
報告者	古川 卓也	日時	令和7年1月11日 14:00～17:00	42名 30名
		場所	橿原市商工経済会館	ポスター・チラシ・写真等掲載欄
プログラム・内容：				
テーマ：変形性関節症 ・診療放射線技師の立場から 「整形外科領域における放射線科の役割 ~レントゲン・CT・MRIで見る~」 社会医療法人 高清会 香芝旭ヶ丘病院 竹下 貴英 先生 ・理学療法士の立場から 「関節の健康を守る～変形性関節症とハビリの重要性～」 社会医療法人 高清会 香芝旭ヶ丘病院 甲村 和希 先生 ・医師の立場から 「股関節と膝関節の人工関節について～最近の知見とともに～」 社会医療法人 高清会 香芝旭ヶ丘病院 整形外科 部長 世古 宗仁 先生 ・質問コーナー			コメント： 橿原市の広報誌やダイレクトメールの効果もあり、多くの県民の方にご参加いただいた。 整形領域は関心をお持ちの県民も多く、良い情報提供の場を設けることができたと考える。	

決算：

	科目	2023年度決算	2024年度予算案	2024年度決算
収入	参加費	—	—	—
	事業対策費	400,648	352,000	230,609
	計	400,648	352,000	230,609
支出	会場費 会場使用料	57,200	90,000	78,650
	会場備品費	24,750	20,000	
	講師控室使用料	23,100	10,000	10,000
	公益活動割引			
	Web開催費用(ウェビナー契約費)	10,700		
	謝金(講師)	90,000	90,000	65,000
	交通費(理事、学術委員)	16,120	15,000	16,400
	昼食費(理事:15名、学術委員:6名)	19,600	0	0
	印刷費(ポスター、抄録、垂れ幕)	28,519	28,000	24,583
	通信費(返信用ハガキ、郵送代)	43,949	44,000	22,610
	記念品代(除菌シート)	83,840	50,000	8,416
	雑費	2,870	5,000	4,950
	計	400,648	352,000	230,609

(2) 奈ラーニング2025について 進捗報告

開催日時：2025年7月12日

開催場所：奈良県立医科大学

テーマ：一般撮影の関節系で調整中

講師：三菱神戸病院 高井夏樹先生

開催方法：現地開催(予定)

会費：奈良県診療放射線技師会会員：無料

奈良県外会員および非会員：500円

(3) 奈良県診療放射線技師会学術大会2025について 進捗報告

開催日時・開催場所：未定(10月頃の予定)

テーマ・開催方法・会費：未定

(4) 2025年度県民公開講座について 進捗報告

開催日時・開催場所：未定

テーマ・開催方法・会費：未定

【質疑】

古川理事：奈ラーニングは費用をかけてよいですか。

山田理事：規程に沿っていれば問題ありません。

古川理事：講師費はよいのですが、資料をデータでお渡しできないので、紙に印刷して参加者にお渡ししてほしいと依頼がありました。かなりボリュームがあるのですが、予算をあげていれば問題ないですか。

山田理事：問題ありません。

【審議事項】なし

4. 教育関連事項(錦一聰教育委員長)

(1) 日本診療放射線技師会関係

① 告示研修(実技研修)

奈良県 2024.12.14日/15日(11・12回目開催)

開催場所：奈良県立医科大学

開催日時：2024年12月14日(土)9:00～18:00

(11回目)・12月15日(日)9:00～18:00(12回目)

定員：48名(計：96名)

参加者：46/46名(計：92名)

募集期間：2024年10月8日～11月29日

(統一講習会受講者のみ募集期間開始日の

1週間前より予約可能)

広報：会員へのインフォメーションメール、ホームページ掲載予定

その他：JARTへの開催前申請書(完成版)を開催3か月以上前の提出が必要。*12/15は近畿地域野球大会と重なった。

開催報告

イベント開催報告書			
委員会	教育委員会	イベント名	令和5年厚生労働省告示第273号研修における実技研修
報告者	錦一聰	日時	2024年12月14日(土)09:00~16:00
場所			
奈良県立医科大学			
プログラム・内容:			
プログラム内訳			
1. 診療放射線技術者を使用した検査や核医学検査のための、静脈路を開拓する行為、放射性医薬品の投与行為	時間(分)	講師: 監督者	: 吉田萬大
2. 静脈路を開拓する行為、放射性医薬品の投与行為	13.8	静脈路講師	: 山田幸美/植田喜子
3. 植物学標本のための、放射性医薬品を注入する行為	4.8	静脈	: 吉川幸也/山田幸大
4. 植物学標本のための、放射性医薬品を注入するための装置を開拓し、当該装置を作成する行為	10.2	静脈他	: 小林勝宏
5. 植物学標本のための、放射性医薬品を注入するための装置を開拓し、当該装置を作成する行為(動画)静脈路の開拓における装置を開拓する行為(動	10.2	静脈他	: 池口俊孝
6. 植物学標本のための、放射性医薬品を注入するための装置を開拓し、当該装置を作成する行為	7.0	静脈	: 下部消化管: 喜谷英美
7. 植物学標本のための、放射性医薬品を注入するための装置を開拓し、当該装置を作成する行為(動	7.0	静脈他	: 下部消化管: 喜谷英美
8. 植物学標本のための、CTコロナグラフ: 植物を作成する行為	7.0	動脈	: 辻村恭平
9. 上部消化管検査のために挿入した器具カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の残りが	4.8	スタッフ	: 細川俊之/角田和也
終了した後に器具カテーテルを抜去する行為			



ズセミナー】

開催日時 : 2025年6月吉日(土)

開催形式 : 会場対面型(事前登録制)

開催場所 : 奈良県社会福祉総合センター 予約未
対象 : 2025年度より診療放射線技師として勤務
する者

募集期間 : 2025年4月1日(月)より

2025年6月1日(土)まで

定員 : 50名

広報 : ホームページ案内・各施設への案内文
(配送予定)

講師と内容 :

エチケット・マナー	30分	池口	俊孝
医療コミュニケーション	30分	池口	俊孝
被ばく低減	30分	小林	勝宏
医療安全	60分	小林	勝宏
感染対策	60分	竹中	智士
胸部撮影講座	60分	細川	倫之
入会案内	30分	小林	勝宏

修了証、ポイント付与あり。

日時がJART会議と重ならないように検討中
(会長・副会長出席のため)。

開催終了後に懇親会を検討中。

場所 小料理店 元気 予定。

予算案 :

奈良県診療放射線技師会

	科目	奈良県告示研修 2024.12.14(11回) 予算	奈良県告示研修 2024.12.14(11回) 決算	2025年度予算
収入	事業対策費	17,000	17,000	
計		17,000	17,000	
支出	講師料: 開催責任者及び スタッフ分の補填	17,000	17,000	
計		17,000	17,000	

日本診療放射線技師会

	科目	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算
収入	事業対策費	43,579	38,991	39,680
計		43,579	38,991	39,680
支出	施設使用料	16,040	16,040	16,040
	設備使用料	9,020	6,340	9,000
	講演資料(色鉛筆×30)	3,300	3,300	0
	講演資料(エプロン)	999	956	1,000
	講演資料(キャップ)	1,280	0	0
	講師・スタッフ昼食費、お茶 代	10,000	8,715	10,000
	スタッフ交通費	2,940	3,640	3,640
計		43,579	38,991	39,680

日本診療放射線技師会

	科目	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算
収入	事業対策費	56,384	56,468	56,500
計		56,384	56,468	56,500
支出	講師料	50,000	50,000	50,000
	通信費(77施設)	6,384	6,468	6,500
計		56,384	56,468	56,500

一時、奈良県診療放射線技師会で立替、開催後申請書をJARTへ提出後の翌月20日に
JARTから新人研修会助成金を指定口座に振り込まれる予定

*お弁当・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替

*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

(2) 2025年度「診療放射線技師のためのフレッシャー



ます。

山田理事：近畿地域の事業であるのに、野球の備品がないのはおかしいと思います。理事会等で決議がなされれば、法人会計から出してもよいのではないかですか。

高嶋監事：法人会計から出すというのも分かりますが、管理が必要になってきますね。

高谷監事：事務所があるので、管理は大丈夫だと思います。

京都では福利厚生に毎年予算があってそういうものに充てています。一部の会員が使用するものですが、ユニフォームは私が厚生理事であるときに作らせてもらいました。予算を提案して承認が得られれば購入してもよいです。

山田理事：今回の野球大会を経て、試合出場するのにバットの必要性があるのであれば、提案してもらえばいいと思います。ただし、10万円を超えると減価償却を考えなければならぬので、10万円以下をお願いします。

玉井理事：予算に組み込みます。

【審議事項】なし

7. 安全管理関連事項（吉田真大安全管理委員長）

(1) 医療安全 医療安全ネットワーク会議

2024年11月27日（水）14時～

「シリソジポンプの流量設定間違による

10倍量投与」参加者：なし

2024年12月25日（水）14時～

「義歯の誤飲が見落とされ気管切開に至った事例」

参加者：吉田

(2) 原子力災害時対応

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会について

開催日時：2025年3月8日（土）14時～

開催場所：郡山消防署 4F 多目的ホール

予 算：

	科目	2023年度予算	2023年度決算	本年度予算	備考
収入	事業対策費	¥52,000	¥25,980	¥40,000	
	参加費	¥5,000	¥0	¥1,000	
	計	¥57,000	¥25,980	¥41,000	
支出	会場費	¥0	¥0	¥0	
	旅費交通費（スタッフ）	¥3,000	¥2,640	¥4,000	
	通信運搬費	¥0	¥0	¥0	
	消耗品費（材料費）縫源	¥2,000	¥2,100	¥3,000	
	タイベックスーツ	¥10,000	¥9,240	¥11,000	
	諸謝金（講師料）	¥12,000	¥12,000	¥23,000	
	計	¥27,000	¥25,980	¥41,000	

(3) 災害対策・対応

① 災害発生時に日本診療放射線技師会に準じて、被災会員の奈良県診療放射線技師会会員費を免除することについて
→ 災害の規模によって奈良県診療放射線技師会の

状況も見ながら金額や免除などを毎回審議事項として理事会にあげる。

② 災害時発生時にインフォメールを使用し、安全管理委員会が窓口となって被災会員の要望や応援要請に対応する（医療行為は行わない）ことについて
→ 被災会員の要望や応援要請ではなく、奈良県診療放射線技師会会員のご施設の被災情報を集めて、日本診療放射線技師会に報告できるようにする。

(4) その他 広報活動

安全委員会だより、原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会開催案内を次回、鹿苑ニュースに掲載予定

【質疑】なし

【審議事項】

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*西久保理事 欠席のため

8. 組織関連事項（高田太輔組織委員長）

(1) 令和6年度北・西地区懇話会に向けて 進捗報告
開催日時：2025年2月7日（金）

19時から20時30分

開催場所：市立奈良病院 2階 第4会議室
(現地開催のみ)

開催内容：

・テーマ：骨密度測定検査について

・内 容：

① メーカー講演（ホロジックジャパン株式会社）
② 施設発表（西の京病院 待鳥理事）

③ ディスカッション

参 加 費：無料（事前登録制） ※当日参加も可

広 報：ホームページ掲載、インフォメール配信
チラシ配布

役割分担：座長、受付、マイク、ディスカッション



進行役、発表者対応役

その他：事前登録制にして、事前アンケート回答
およびペットボトル飲料提供

予算案：

科 目	2023年度予算	2023年度決算	本年度予算
収入	参加費（徴収なし）	—	—
	事業対策費	20,800	21,870
	計	20,800	21,870
支出	会場費	10,800	10,800
	賃借料	0	4,350
	講師謝金	0	0
	旅費交通費	5,000	6,720
	消耗品費	0	0
	会議費	0	0
	印刷製本費	0	0
	通信費	0	0
	雑費	5,000	0
	計	20,800	21,870
			12,000

(内訳)

会場費→市立奈良病院の会議室 0円
旅費交通費→交通費
雑費→参加者へのペットボトル飲料など

(2) 来年度の公益事業の改善案について

(ご意見があれば聞かせてください)

【提案】開催場所の変更

- ・現状、奈良市2か所と橿原市1か所で開催。
- ・奈良市1か所を大和郡山市や北葛城郡に変更するはどうか。
- ・変更するなら、「ならファミリー」を変更か。

【提案】足測定用骨密度装置の変更

- ・メインは骨密度測定ではなく、がん検診啓発や画像検査の紹介
- ・運搬のために車1台が別途必要であり、当日の運搬役に合計2台必要
- ・合計7万円の費用で、代替の方法も検討する

【質疑】

錦理事：ならファミリーは会場費が高いからですか。

高田理事：会場費が10万円かかり、総計で20万円

ほどかかります。

錦理事：郡山イオンを以前に調べたことがあります。

細川副会長：階によって変わりますが、安いところ
だと3万円くらいだったと思います。

高田理事：ミナーラが5万円くらいで、ならファミリーは倍かかっていますので検討したいと考えます。

小林会長：組織委員会で一度検討をお願いします。足の骨密度装置の変更については、皆様異議はありませんか。

錦理事：測定は何かの形ですか。

高田理事：それがメインではありませんが、集客の一つでありますので何かしたいと考えます。

待鳥理事：3回のイベントを2回にしたり、骨密度装置を変更することは予算を減らすためですか。

高田理事：予算もあるのですが、当日の委員の負担を減らすためでもあります。以前、手を測定する装置を使用しましたが、小型で測定が早く費用は半分くらいになります。組織委員会で検討します。

【審議事項】なし

III. 特別委員会

1. 創立75周年記念事業

報告事項なし

2. 事務所移転に関する検討委員会

【報告事項】

奈良県総務部法務文書課による定期立ち入り検査について

日 時：2024年11月25日（月）10時～15時

場 所：奈良県診療放射線技師会事務所

参加者：小林、池口、山田、村野税理士

IV. 常置委員会

1. 定款改正委員会（池口俊孝委員長）

報告事項なし

2. 表彰委員会（竹中智士委員長）

報告事項なし

3. 海外交流委員会（吉田真大委員長）池口副会長報告
報告事項なし

4. その他

線管理委員会（池口俊孝委員長）

2024.11.19～11.26 電離箱NHA(富士)

会員施設（平尾病院）

2024.11.21～11.22 電離箱ICT(日立)

会員施設（樋上クリニック）

2024.12.12～12.19 電離箱ICT(日立)

会員施設（南和病院）



V. 審議事項まとめ

2025年度「診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー」の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*西久保理事 欠席のため

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*西久保理事 欠席のため

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会

奈良県広域消防組合 大和郡山署

3月8日(土)

第6回定例理事会 奈良県立医科大学

厳檻会館 特別会議室 3月18日(火)

VII. 次回理事会について

次回理事会について

2025年3月18日(火) 19時00分~

場所 奈良県立医科大学 厳檻会館 第一特別会議室

2024年度第6回定例理事会

VI. 経過事項

第4回定例理事会 奈良県立医科大学

厳檻会館 特別会議室 11月19日(火)

以上

立入検査 奈良県診療放射線技師会事務所

11月25日(月)

この議事が正確であることを証するために議長及び議事録署名人は記名捺印する。

第5回学術委員会 奈良県立医科大学

厳檻会館 特別会議室 12月4日(水)

告示研修(実技研修) 奈良県(11・12回目開催)

奈良県立医科大学

12月14日(土)・15日(日)

2025年1月21日(火)

議長 会長(代表理事)

小林 勝宏

印

議事録署名人

高谷 英明

印

近畿地域診療放射線技師会野球大会

高嶋 敏光

印

浜甲子園運動公園

12月15日(日)

議事録作成人

竹中 智士

印

第5回組織委員会 Web会議

12月18日(水)

2024年度県民公開講座

奈良県橿原市兵部町2番9号フレガビル4F

橿原市商工経済会館7階大ホール

公益社団法人奈良県診療放射線技師会

2025年1月11日(土)

賀詞交換会 小料理 元気

1月11日(土)

第5回定例理事会 奈良県立医科大学

厳檻会館 特別会議室 1月21日(火)

VII. 今後の予定

第6回学術委員会 奈良県立医科大学

厳檻会館 特別会議室 2月5日(水)

北・西地区懇話会 市立奈良病院 2月7日(金)

第2回近畿地域診療放射線技師会 会長副会長会議

済生会中津病院 西棟1階第2会議室

2月8日(土)

令和6年度近畿地域診療放射線技師会学術大会

グランフロント大阪タワーC8階

2月9日(日)

2024年度 1月 1日 現在 会計中間報告

科目	公益目的事業会計								
	公1			公2			公3		
	県民に対する講演会、知識の普及啓発事業			研究調査及び指導、職業倫理の高揚を支援			図書刊行物の発行及びホームページにおける		
経常費用	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執行率
事業費									
会場費	250,000	260,370	104%	300,000	163,830	55%	0		
旅費交通費	25,000	12,960	52%	65,000	59,400	91%	0		
通信運搬費	0	9,850		70,000	19,755	28%	250,000	53,433	21%
消耗品費	0	21,807		40,000	4,256	11%	0		
印刷製本費	15,000	22,032	147%	80,000	51,872	65%	700,000	668,341	95%
賃借料	210,000	66,000	31%	20,000	132,000				
諸謝金	0	0		300,000	0	0%			
支払手数料	5,000	3,040	61%	5,000	3,535	71%		2,445	
会議費	0	0		20,000	0				
福利厚生費	0	0			0				
研究助成費		0			0		0		
雑費	45,000	25,851	57%	100,000	80,408	80%	0		

科目	その他事業会計								
	他1			他2			他3		
	日放技及び近畿地域放射線技師会との連携による学術大会			研究会・勉強会への助成事業及び海外研修生の受入れ事業			会員に対する福利厚生事業		
経常費用	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執行率
事業費									
会場費	0			0			40,000		
旅費交通費	0			0			40,000	32,000	80%
通信運搬費	0			0					
消耗品費	0			0					
印刷製本費	0			0					
賃借料	0			0					
諸謝金	0			0					
支払手数料	0			0					
会議費	0			0					
福利厚生費	0			0			70,000	90,246	129%
研究助成費	0			100,000		0%			
雑費	0			0			20,000		

科目	法人会計		予算 執行率
	予算額	支出額	
管理費			
総会費	50,000	45,931	92%
旅費交通費	100,000	76,480	76%
通信運搬費	100,000	90,848	91%
消耗品費	120,000	4,214	4%
印刷製本費	150,000	225,170	150%
支払手数料	10,000	3,745	37%
賃借料	450,000	456,000	101%
雑費	450,000	194,327	43%